

かね山古墳(浦和市)

正面が大久保古墳群に属するかね山古墳/円墳/6世紀後半の築造



東側から見たところ/説明板が立っている



浦和市指定史跡

かね山古墳 一基

昭和三十五年三月三十一日指定

かね山古墳は、大久保古墳群に属する円墳で、現在の規模は高さ二・五メートル、直径一五メートルである。

大久保古墳群は、古墳時代後期の古墳群で、荒川の自然堤防上に立地している。現存する古墳は、前方後円墳及び円墳からなる一〇基ほどであるが、かつては二〇基以上あったといわれている。

かね山古墳は、昭和四十六年に実施された北側周堀部の発掘調査により、周堀内直径が四〇メートルに及ぶことが判明している。またこの調査の際に、周堀内から円筒埴輪の破片が多数出土しており、これらからこの古墳は六世紀後半ころのもと考えられる。

平成十年三月

田中 富雄
浦和市教育委員会

大久保古墳群の発掘調査報告書(昭和四十六年)浦和市教育委員会発行

北側から見る



北西側から見る



隣地が迫ってこんな状態



参考ホームページ

http://sgkohun.world.coocan.jp/archive/index.php/saitama_kaneyama/

<http://paralleli.life.coocan.jp/kofunblog2/?p=1383>

<http://www.city.saitama.jp/www/contents/1044580255493/index.html>

<http://kofunnomori.web.fc2.com/saitama/urawa/kane.htm>

<http://homepage3.nifty.com/kofun/kyuiruma/okubo/kane/index.html>



参考

ここはかね山古墳のすぐ北側にあるエリアでこの辺りに白鍬1号墳及び2号墳があったという/道路の右手に手前から1号墳、その奥に2号墳

